

令和8年度鹿児島港中央港区開発推進協議会総会議事録

1 開催日時及び場所

(日時) 令和8年10月9日(金) 13:30～14:00

(場所) 鹿児島木材産業協同組合 事務所会議室

2 会員数及び出席者数

- ・ 会員数96人 (鹿児島市三号用地振興協議会37人、鹿児島機械金属工業団地協同組合12人、鹿児島木材産業協同組合23人、その他24人)
- ・ 出席者数65人

3 議事の内容

- ・ 定刻に至り、事務局担当者が開会を宣する。
- ・ 柴立会長より開会のあいさつがなされた。
- ・ 関係行政機関の来賓あいさつが行われた。

国土交通省鹿児島港湾・空港整備事務所	藤井所長
鹿児島市都市計画部都市計画課	木ノ上課長
- ・ 議長については、規約により会長が行うこととなっていることから、柴立会長が議長につき議事の審議に入る。
- ・ 第1号議題令和7年度事業実績及び第2号議題令和8年度事業計画について議長が説明を求めたので、事務局員は別紙資料により説明を行い了承された。

以上で総会での審議を終了したので議長より閉会を宣した。

総会終了後、以下の講演会及び研修会が開催され、多くの会員が参加されました。

◎ 講演会 「鹿児島港中央港区の現状について」

14:00 ～ 14:30

講師 鹿児島県港湾空港課 前田港湾対策監

鹿児島港の概要、臨港道路(鴨池中央港区線)の整備、クルーズ船の受入環境整備、旧木材港区の埋立、最近の話題等について、スライド等を用いて講演していただきました。

◎ 質疑応答・要望等要旨

(Q1) 臨港道路鴨池中央港区線の完成予定は何年か。

(A) 令和12年(4年後)を予定している。

(Q2) 旧木材港区の埋立土砂搬入の進捗が7割とのこと、東西道路のトンネル掘削はほぼ完成しているが、今後、必要な土砂はどこから手配するのか。

(A) 北バイパスからの土砂を予定している。

(Q3) 埋め立ては、いつ位に終わるのか。

(A) 土砂の搬入にあたっては、護岸整備を行う必要があり、できるだけ早く整備を行いたい。

◎ 研修会 「空飛ぶクルマ商用運航開始に向けた取組について」

14:45 ～ 15:15

説明 株式会社 Soracle 代表取締役 太田 幸宏 氏

大阪万博でも話題となりました、新たな輸送技術として注目されている「空飛ぶクルマ」の特徴や商用運航開始に向けた取組について説明があった。